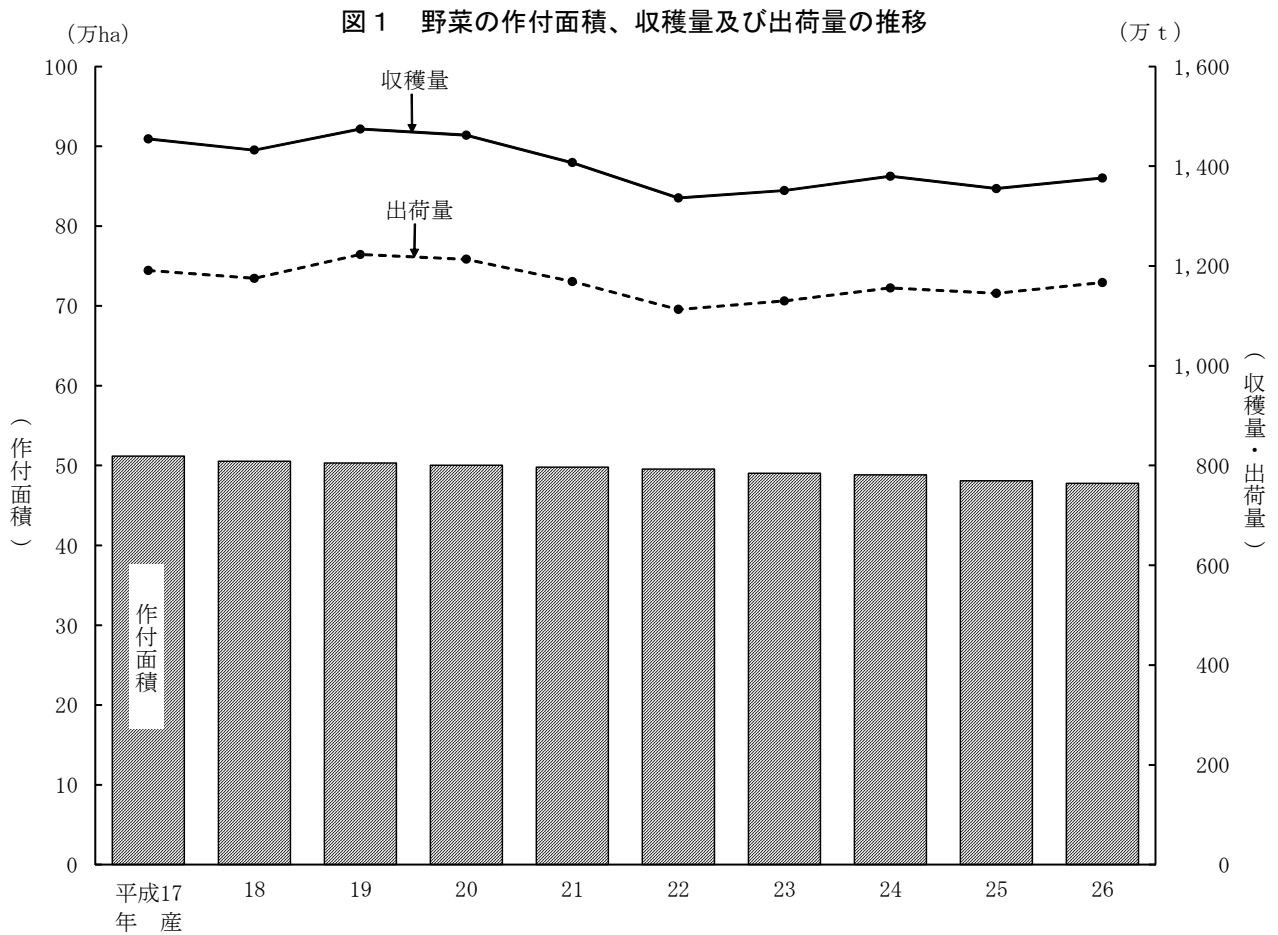


## 1 平成26年産野菜の作付面積、収穫量及び出荷量の動向

平成26年産の野菜（41品目）の作付面積は47万7,800haで、前年産に比べて3,300ha（1%）減少した。

収穫量は1,376万4,000 t、出荷量は1,167万 t で、前年産に比べてそれぞれ21万3,000 t（2%）、21万9,000 t（2%）増加した。



注：平成22年産からみずなを調査品目に追加したため、平成21年産以前の作付面積、収穫量及び出荷量の数値にはみずなは含まれていない。

表1 平成26年産野菜の作付面積、10a当たり収量、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
計	477,800	…	13,764,000	11,670,000	99	nc	102	102	nc
根菜類	166,800	…	5,214,000	4,317,000	98	nc	101	102	nc
だいこん	33,300	4,360	1,452,000	1,170,000	99	101	100	100	101
かぶ	4,710	2,770	130,700	107,200	99	99	99	99	96
にんじん	18,400	3,440	633,200	562,900	99	106	105	105	104
ごぼう	8,100	1,910	155,100	134,700	95	104	98	101	103
れんこん	3,910	1,440	56,300	46,700	99	90	89	88	94
ばれいしょ (じゃがいも)	78,300	3,140	2,456,000	2,055,000	98	104	102	103	103
さといも	12,900	1,280	165,700	106,300	99	102	102	104	102
やまのいも	7,260	2,270	164,800	134,400	99	105	103	102	102
葉茎菜類	184,400	…	5,453,000	4,730,000	100	nc	103	103	nc
はくさい	17,800	5,140	914,400	736,600	100	101	101	101	103
こまつな	6,800	1,660	113,200	98,200	105	102	108	108	102
キャベツ	34,700	4,270	1,480,000	1,316,000	101	102	103	103	103
ちんげんさい	2,260	1,980	44,800	39,400	95	101	95	96	98
ほうれんそう	21,200	1,210	257,400	215,000	100	103	103	103	98
ふき	609	1,920	11,700	9,720	99	96	94	93	93
みつば	1,040	1,530	15,900	14,800	98	103	101	101	103
しゅんぎく	2,010	1,540	31,000	24,800	100	101	101	101	97
みずな	2,500	1,670	41,800	37,500	100	99	100	101	98
セルリー	601	5,660	34,000	32,300	100	101	100	100	107
アスパラガス	5,580	511	28,500	25,100	97	100	96	96	107
カリフラワー	1,280	1,740	22,300	18,600	99	101	100	101	99
ブロッコリー	14,100	1,030	145,600	130,400	103	103	106	107	101
レタス	21,300	2,710	577,800	546,700	100	100	100	100	102
ねぎ	22,900	2,110	483,900	389,100	100	101	101	102	99
にら	2,180	2,820	61,400	55,600	99	98	96	96	97
たまねぎ	25,300	4,620	1,169,000	1,027,000	100	109	109	109	100
んにく	2,310	870	20,100	14,000	99	97	96	97	95
果菜類	101,000	…	2,359,000	1,973,000	99	nc	99	99	nc
きゅうり	11,100	4,940	548,800	465,500	97	98	96	96	99
かぼちゃ	16,200	1,230	200,000	158,100	98	96	94	94	98
なす	9,570	3,370	322,700	248,600	99	102	100	101	101
トマト	12,100	6,110	739,900	665,600	100	99	99	99	103
ピーマン	3,320	4,380	145,300	127,200	99	101	100	101	103
スイートコーン	24,400	1,020	249,500	201,400	100	105	105	105	105
さやいんげん	5,820	704	41,000	26,600	97	102	99	99	103
さやえんどう	3,020	666	20,100	12,700	97	102	99	99	nc
グリーンピース	859	780	6,700	5,280	104	99	103	103	nc
そらまめ	2,070	860	17,800	12,600	98	101	99	98	102
えだまめ	12,500	536	67,000	49,700	101	106	107	108	99
香辛野菜									
しょうが	1,870	2,650	49,500	39,100	97	104	101	101	99
果実的野菜	23,700	…	689,100	610,300	98	nc	100	100	nc
いちご	5,570	2,940	164,000	150,200	99	99	99	99	101
メロン	7,300	2,300	167,600	152,300	97	103	99	99	103
すいか	10,800	3,310	357,500	307,800	98	102	101	101	102

注：「(参考) 対平均収量比」とは、10a当たり平均収量（原則として直近7か年のうち、最高及び最低を除いた5か年の平均値）に対する当年産の10a当たり収量の比率である。

なお、直近7か年のうち、3か年分の10a当たり収量のデータが得られない場合は、10a当たり平均収量を作成していない（以下表2～15において同じ。）。

2 指定野菜の品目別の概要

(1) だいこん

ア 作付面積

作付面積は3万3,300haで、前年産に比べて400ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,360kgで、前年産に比べて40kg（1%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は145万2,000tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は117万tで、前年産並みとなった。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春だいこん

作付面積は4,670haで、前年産に比べて70ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は4,790kgで、前年産に比べて60kg（1%）下回った。

収穫量は22万3,500t、出荷量は19万8,200tで、前年産に比べてそれぞれ6,400t（3%）、5,400t（3%）減少した。

(イ) 夏だいこん

作付面積は6,480haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は3,970kgで、前年産に比べて140kg（4%）上回った。

収穫量は25万7,000t、出荷量は23万2,900tで、前年産に比べてそれぞれ8,700t（4%）、7,300t（3%）増加した。

(ウ) 秋冬だいこん

作付面積は2万2,100haで、前年産に比べて300ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は4,400kgで、前年産に比べて30kg（1%）上回った。

収穫量は97万1,900tで前年産に比べて7,300t（1%）減少し、出荷量は73万8,700tで前年産並みとなった。

図2 だいこんの作付面積及び収穫量の推移

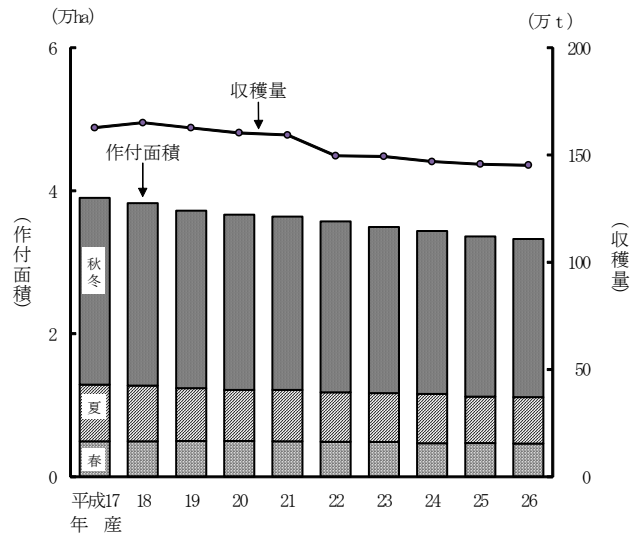


表2 平成26年産だいこんの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
だ い こ ん	33,300	4,360	1,452,000	1,170,000	99	101	100	100	101
春	4,670	4,790	223,500	198,200	99	99	97	97	99
夏	6,480	3,970	257,000	232,900	100	104	104	103	109
秋 冬	22,100	4,400	971,900	738,700	99	101	99	100	100

(2) にんじん

ア 作付面積

作付面積は1万8,400haで、前年産に比べて100ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,440kgで、前年産に比べて180kg（6%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は63万3,200tで、前年産に比べて2万9,300t（5%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は56万2,900tで、前年産に比べて2万7,000t（5%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春夏にんじん

作付面積は4,510haで、前年産に比べて40ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は3,830kgで、前年産に比べて90kg（2%）上回った。

収穫量は17万2,800t、出荷量は15万5,900tで、前年産に比べてそれぞれ2,700t（2%）、1,700t（1%）増加した。

(イ) 秋にんじん

作付面積は5,770haで、前年産に比べて150ha（3%）減少した。これは、ほかの作物への転換があったこと等による。

10a 当たり収量は3,470kgで、前年産に比べて350kg（11%）上回った。これは、天候に恵まれ肥大が良好だったこと等による。

収穫量は20万500t、出荷量は18万2,500tで、前年産に比べてそれぞれ1万6,000t（9%）、1万5,000t（9%）増加した。

(ウ) 冬にんじん

作付面積は8,120haで、前年産に比べて50ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は3,200kgで、前年産に比べて110kg（4%）上回った。

収穫量は25万9,900t、出荷量は22万4,500tで、前年産に比べてそれぞれ1万600t（4%）、1万300t（5%）増加した。

図3 にんじんの作付面積及び収穫量の推移

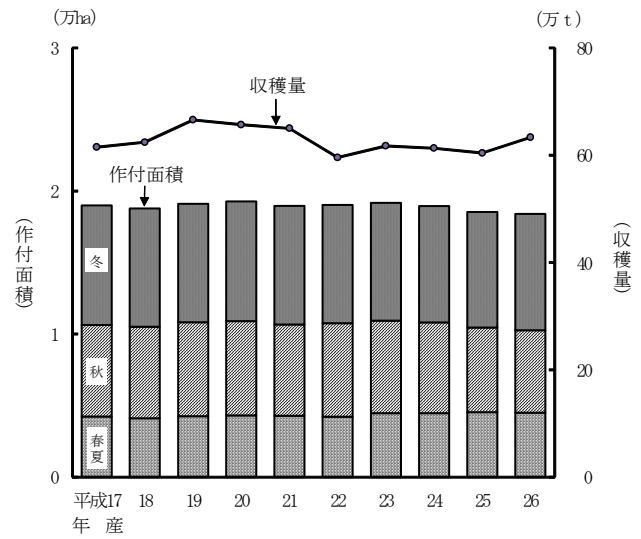


表3 平成26年産にんじんの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
にんじん	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
にんじん	18,400	3,440	633,200	562,900	99	106	105	105	104
春夏	4,510	3,830	172,800	155,900	99	102	102	101	104
秋	5,770	3,470	200,500	182,500	97	111	109	109	111
冬	8,120	3,200	259,900	224,500	101	104	104	105	98

(3) ばれいしょ (じゃがいも)

ア 作付面積

作付面積は7万8,300haで、前年産に比べて1,400ha (2%) 減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,140kgで、前年産に比べて120kg (4%) 上回った。

ウ 収穫量

収穫量は245万6,000 t で、前年産に比べて4万8,000 t (2%) 増加した。

エ 出荷量

出荷量は205万5,000 t で、前年産に比べて5万6,000 t (3%) 増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春植えばれいしょ

作付面積は7万5,500haで、前年産に比べて1,400ha (2%) 減少した。

10a 当たり収量は3,190kgで、前年産に比べて120kg (4%) 上回った。

収穫量は240万9,000 t、出荷量は201万9,000 t で、前年産に比べてそれぞれ4万9,000 t (2%)、5万6,000 t (3%) 増加した。

(イ) 秋植えばれいしょ

作付面積は2,780haで、前年産に比べて20ha (1%) 減少した。

10a 当たり収量は1,680kgで、前年産に比べて10kg (1%) 下回った。

収穫量は4万6,700 t、出荷量は3万5,500 t で、前年産に比べてそれぞれ600 t (1%)、500 t (1%) 減少した。

図4 ばれいしょの作付面積及び収穫量の推移

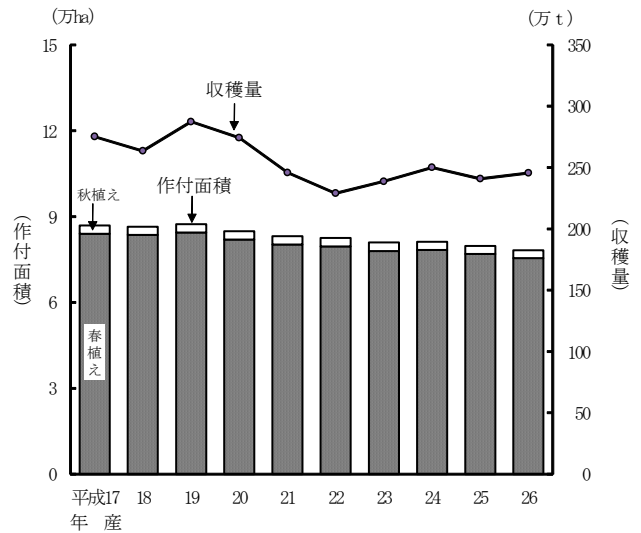


表4 平成26年産ばれいしょの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ばれいしょ	78,300	3,140	2,456,000	2,055,000	98	104	102	103	103
春植え	75,500	3,190	2,409,000	2,019,000	98	104	102	103	103
秋植え	2,780	1,680	46,700	35,500	99	99	99	99	100

(4) さといも

ア 作付面積

作付面積は1万2,900haで、前年産に比べて100ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は1,280kgで、前年産に比べて30kg（2%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は16万5,700tで、前年産に比べて3,600t（2%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は10万6,300tで、前年産に比べて3,600t（4%）増加した。

オ 季節区別の概況

秋冬さといも

作付面積は1万2,800haで、前年産に比べて200ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は1,290kgで、前年産に比べて50kg（4%）上回った。

収穫量は16万5,100t、出荷量は10万5,800tで、前年産に比べてそれぞれ3,500t（2%）、3,500t（3%）増加した。

図5 さといもの作付面積及び収穫量の推移

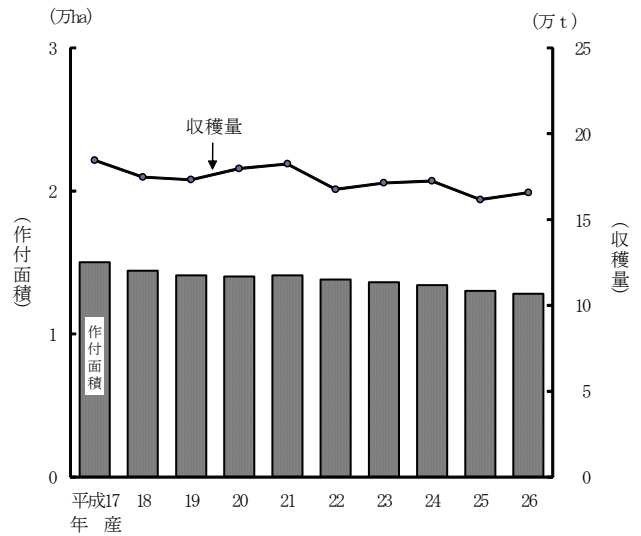


表5 平成26年産さといもの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品 目	作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10a 当たり 収 量	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
さといも	12,900	1,280	165,700	106,300	99	102	102	104	102
うち秋冬	12,800	1,290	165,100	105,800	98	104	102	103	102

(5) はくさい

ア 作付面積

作付面積は1万7,800haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は5,140kgで、前年産に比べて50kg（1%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は91万4,400tで、前年産に比べて8,100t（1%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は73万6,600tで、前年産に比べて6,000t（1%）増加した。

オ 季節区別の概況

(ア) 春はくさい

作付面積は1,890haで、前年産に比べて10ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は6,120kgで、前年産に比べて100kg（2%）上回った。

収穫量は11万5,700t、出荷量は10万5,500tで、前年産に比べてそれぞれ2,600t（2%）、2,600t（3%）増加した。

(イ) 夏はくさい

作付面積は2,490haで、前年産に比べて60ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は7,060kgで、前年産に比べて50kg（1%）下回った。

収穫量は17万5,800t、出荷量は15万8,900tで、前年産に比べてそれぞれ5,500t（3%）、4,900t（3%）減少した。

(ウ) 秋冬はくさい

作付面積は1万3,400haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は4,650kgで、前年産に比べて80kg（2%）上回った。

収穫量は62万2,900t、出荷量は47万2,200tで、前年産に比べてそれぞれ1万1,000t（2%）、8,300t（2%）増加した。

図6 はくさいの作付面積及び収穫量の推移

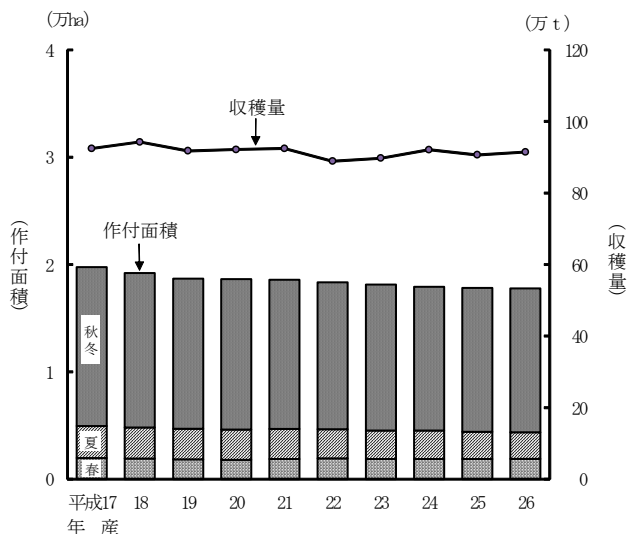


表6 平成26年産はくさいの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
はくさい	17,800	5,140	914,400	736,600	100	101	101	101	103
春	1,890	6,120	115,700	105,500	101	102	102	103	102
夏	2,490	7,060	175,800	158,900	98	99	97	97	109
秋冬	13,400	4,650	622,900	472,200	100	102	102	102	102

(6) キャベツ

ア 作付面積

作付面積は3万4,700haで、前年産に比べて400ha（1%）増加した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,270kgで、前年産に比べて70kg（2%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は148万tで、前年産に比べて4万t（3%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は131万6,000tで、前年産に比べて4万t（3%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春キャベツ

作付面積は9,180haで、前年産並みとなった。

10a当たり収量は4,220kgで、前年産に比べて80kg（2%）上回った。

収穫量は38万7,100t、出荷量は34万5,400tで、前年産に比べてそれぞれ8,400t（2%）、8,900t（3%）増加した。

(イ) 夏秋キャベツ

作付面積は1万200haで、前年産に比べて100ha（1%）増加した。

10a当たり収量は4,650kgで、前年産に比べて50kg（1%）上回った。

収穫量は47万4,700t、出荷量は42万1,200tで、前年産に比べてそれぞれ1万300t（2%）、9,900t（2%）増加した。

(ウ) 冬キャベツ

作付面積は1万5,300haで、前年産に比べて200ha（1%）増加した。

10a当たり収量は4,040kgで、前年産に比べて80kg（2%）上回った。

収穫量は61万8,600t、出荷量は54万9,300tで、前年産に比べてそれぞれ2万1,200t（4%）、2万1,200t（4%）増加した。

図7 キャベツの作付面積及び収穫量の推移

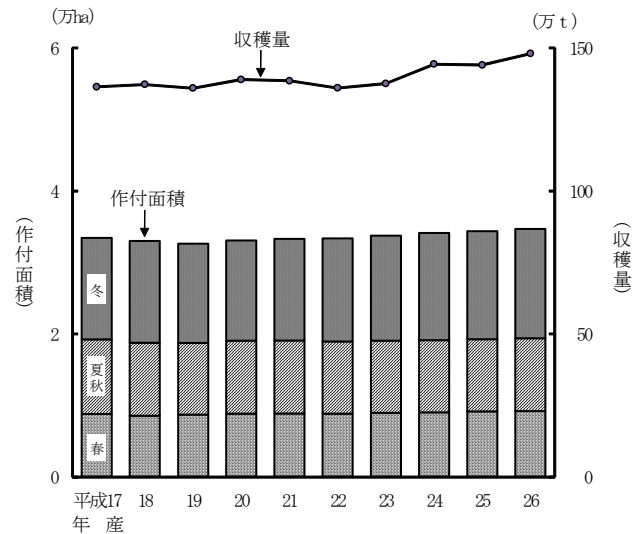


表7 平成26年産キャベツの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
キャベツ	34,700	4,270	1,480,000	1,316,000	101	102	103	103	103
春	9,180	4,220	387,100	345,400	100	102	102	103	103
夏秋	10,200	4,650	474,700	421,200	101	101	102	102	104
冬	15,300	4,040	618,600	549,300	101	102	104	104	102



(7) ほうれんそう

ア 作付面積

作付面積は2万1,200haで、前年産並みとなった。

イ 10 a 当たり収量

10 a 当たり収量は1,210kgで、前年産に比べて30kg (3%) 上回った。

ウ 収穫量

収穫量は25万7,400 t で、前年産に比べて7,100 t (3%) 増加した。

エ 出荷量

出荷量は21万5,000 t で、前年産に比べて7,000 t (3%) 増加した。

図8 ほうれんそうの作付面積及び収穫量の推移

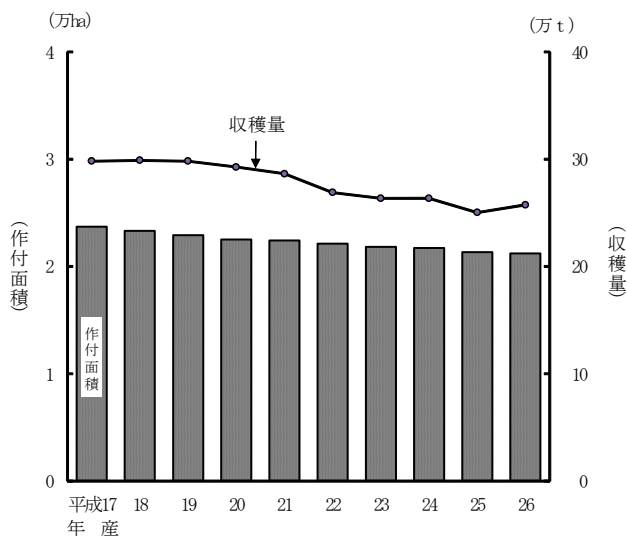


表8 平成26年産ほうれんそうの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品 目	作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	対 前 年 産 比				(参考) 対平均 収量比
					作付面積	10 a 当たり収	収 穫 量	出 荷 量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ほうれんそう	21,200	1,210	257,400	215,000	100	103	103	103	98

(8) レタス

ア 作付面積

作付面積は2万1,300haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,710kgで、前年産並みとなった。

ウ 収穫量

収穫量は57万7,800tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は54万6,700tで、前年産並みとなった。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春レタス

作付面積は4,320haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は2,670kgで、前年産並みとなった。

収穫量は11万5,400tで前年産並み、出荷量は10万8,100tで、前年産に比べて600t（1%）増加した。

(イ) 夏秋レタス

作付面積は9,110haで、前年産並みとなった。

10a 当たり収量は3,020kgで、前年産に比べて100kg（3%）下回った。

収穫量は27万4,800t、出荷量は26万5,100tで、前年産に比べてそれぞれ9,300t（3%）、8,500t（3%）減少した。

(ウ) 冬レタス

作付面積は7,910haで、前年産に比べて90ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は2,370kgで、前年産に比べて70kg（3%）上回った。

収穫量は18万7,600t、出荷量は17万3,500tで、前年産に比べてそれぞれ7,700t（4%）、7,500t（5%）増加した。

図9 レタスの作付面積及び収穫量の推移

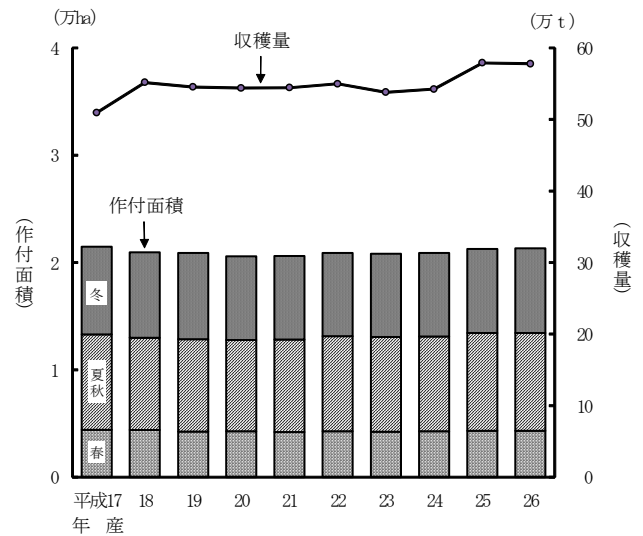


表9 平成26年産レタスの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
レタス	21,300	2,710	577,800	546,700	100	100	100	100	102
春	4,320	2,670	115,400	108,100	100	100	100	101	100
夏秋	9,110	3,020	274,800	265,100	100	97	97	97	104
冬	7,910	2,370	187,600	173,500	101	103	104	105	103

(9) ねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万2,900haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は2,110kgで、前年産に比べて20kg (1%) 上回った。

ウ 収穫量

収穫量は48万3,900tで、前年産に比べて6,400t (1%) 増加した。

エ 出荷量

出荷量は38万9,100tで、前年産に比べて8,400t (2%) 増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 春ねぎ

作付面積は3,500haで、前年産に比べて40ha (1%) 増加した。

10a 当たり収量は2,430kgで、前年産に比べて60kg (2%) 下回った。

収穫量は8万5,200t、出荷量は7万4,800tで、前年産に比べてそれぞれ900t (1%)、500t (1%) 減少した。

(イ) 夏ねぎ

作付面積は5,050haで、前年産に比べて50ha (1%) 増加した。

10a 当たり収量は1,840kgで、前年産に比べて50kg (3%) 上回った。

収穫量は9万3,000t、出荷量は8万1,000tで、前年産に比べてそれぞれ3,700t (4%)、3,700t (5%) 増加した。

(ウ) 秋冬ねぎ

作付面積は1万4,300haで、前年産に比べて100ha (1%) 減少した。

10a 当たり収量は2,140kgで、前年産に比べて40kg (2%) 上回った。

収穫量は30万5,700t、出荷量は23万3,300tで、前年産に比べてそれぞれ3,700t (1%)、5,200t (2%) 増加した。

図10 ねぎの作付面積及び収穫量の推移

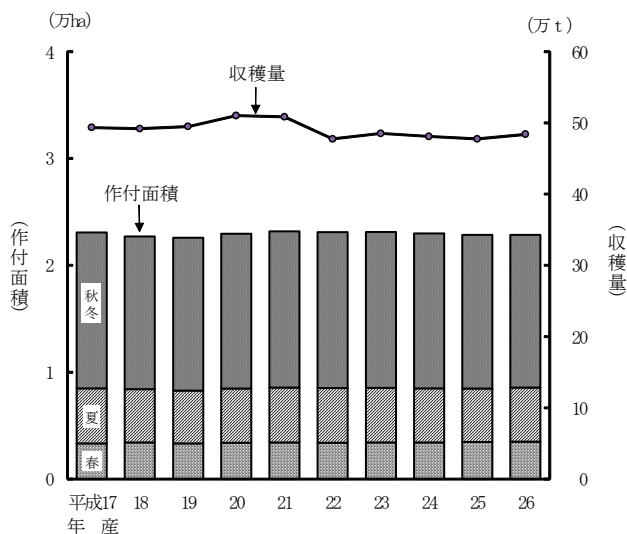


表10 平成26年産ねぎの作付面積、収穫量及び出荷量 (全国)

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ねぎ	22,900	2,110	483,900	389,100	100	101	101	102	99
春	3,500	2,430	85,200	74,800	101	98	99	99	97
夏	5,050	1,840	93,000	81,000	101	103	104	105	99
秋冬	14,300	2,140	305,700	233,300	99	102	101	102	100

(10) たまねぎ

ア 作付面積

作付面積は2万5,300haで、前年産並みとなった。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,620kgで、前年産に比べて380kg（9%）上回った。これは、4月から5月までの低温の影響等により作柄が悪かった前年産に比べて、肥大が良好だったこと等による。

ウ 収穫量

収穫量は116万9,000tで、前年産に比べて10万1,000t（9%）増加した。

エ 出荷量

出荷量は102万7,000tで、前年産に比べて8万6,300t（9%）増加した。

図11 たまねぎの作付面積及び収穫量の推移

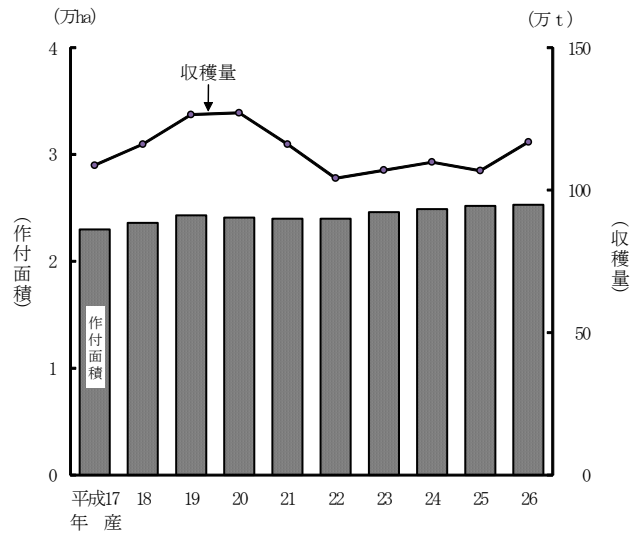


表11 平成26年産たまねぎの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
たまねぎ	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
	25,300	4,620	1,169,000	1,027,000	100	109	109	109	100

(11) きゅうり

ア 作付面積

作付面積は1万1,100haで、前年産に比べて300ha（3%）減少した。

イ 10a当たり収量

10a当たり収量は4,940kgで、前年産に比べて100kg（2%）下回った。

ウ 収穫量

収穫量は54万8,800tで、前年産に比べて2万5,600t（4%）減少した。

エ 出荷量

出荷量は46万5,500tで、前年産に比べて2万1,900t（4%）減少した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春きゅうり

作付面積は2,920haで、前年産に比べて70ha（2%）減少した。

10a当たり収量は9,880kgで、前年産に比べて420kg（4%）下回った。

収穫量は28万8,500t、出荷量は26万9,600tで、前年産に比べてそれぞれ1万9,500t（6%）、1万7,300t（6%）減少した。

(イ) 夏秋きゅうり

作付面積は8,210haで、前年産に比べて210ha（2%）減少した。

10a当たり収量は3,170kgで、前年産並みとなった。

収穫量は26万300t、出荷量は19万5,900tで、前年産に比べてそれぞれ6,100t（2%）、4,600t（2%）減少した。

図12 きゅうりの作付面積及び収穫量の推移

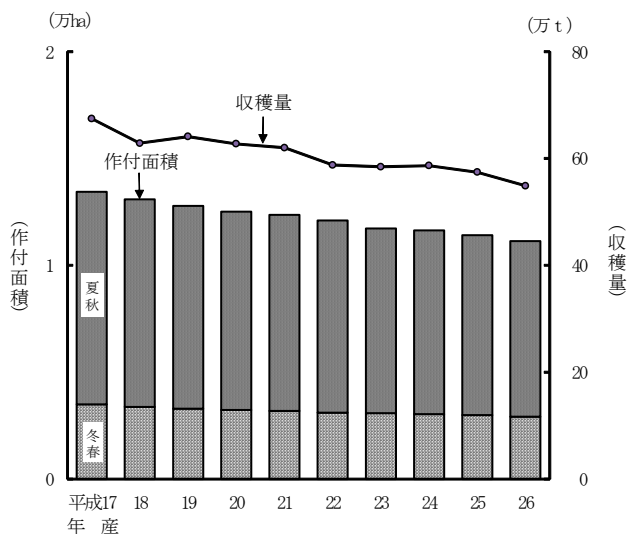


表12 平成26年産きゅうりの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a当たり収	収穫量	出荷量	
きゅうり	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
冬春	2,920	9,880	288,500	269,600	98	96	94	94	99
夏秋	8,210	3,170	260,300	195,900	98	100	98	98	98

(12) なす

ア 作付面積

作付面積は9,570haで、前年産に比べて130ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は3,370kgで、前年産に比べて60kg（2%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は32万2,700tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は24万8,600tで、前年産に比べて2,700t（1%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春なす

作付面積は1,120haで、前年産に比べて10ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は1万700kgで、前年産に比べて200kg（2%）上回った。

収穫量は11万9,400t、出荷量は11万3,200tで、前年産に比べてそれぞれ1,100t（1%）、1,500t（1%）増加した。

(イ) 夏秋なす

作付面積は8,450haで、前年産に比べて120ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は2,410kgで、前年産に比べて40kg（2%）上回った。

収穫量は20万3,300tで前年産並み、出荷量は13万5,400tで、前年産に比べて1,200t（1%）増加した。

図13 なすの作付面積及び収穫量の推移

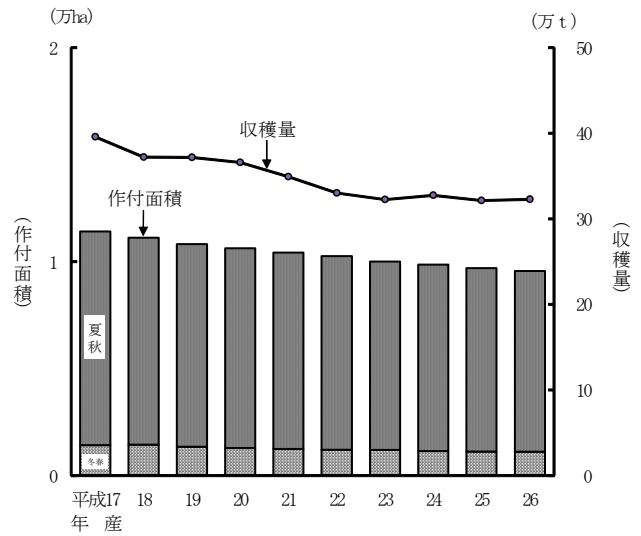


表13 平成26年産なすの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
なす	9,570	3,370	322,700	248,600	99	102	100	101	101
冬春	1,120	10,700	119,400	113,200	99	102	101	101	105
夏秋	8,450	2,410	203,300	135,400	99	102	100	101	100

## (13) トマト

## ア 作付面積

作付面積は1万2,100haで、前年産並みとなった。

## イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は6,110kgで、前年産に比べて70kg（1%）下回った。

## ウ 収穫量

収穫量は73万9,900tで、前年産に比べて7,600t（1%）減少した。

## エ 出荷量

出荷量は66万5,600tで、前年産に比べて4,900t（1%）減少した。

## オ 季節区分別の概況

## (ア) 冬春トマト

作付面積は3,960haで、前年産に比べて20ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は9,880kgで、前年産に比べて320kg（3%）下回った。

収穫量は39万1,300t、出荷量は37万1,700tで、前年産に比べてそれぞれ1万1,400t（3%）、1万100t（3%）減少した。

## (イ) 夏秋トマト

作付面積は8,170haで、前年産に比べて50ha（1%）増加した。

10a 当たり収量は4,270kgで、前年産並みとなった。

収穫量は34万8,600t、出荷量は29万3,900tで、前年産に比べてそれぞれ3,800t（1%）、5,100t（2%）増加した。

図14 トマトの作付面積及び収穫量の推移

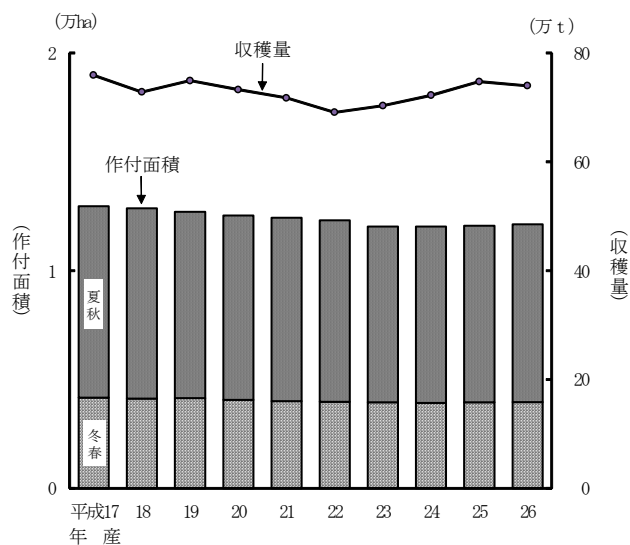


表14 平成26年産トマトの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
トマト	12,100	6,110	739,900	665,600	100	99	99	99	103
冬春	3,960	9,880	391,300	371,700	101	97	97	97	105
夏秋	8,170	4,270	348,600	293,900	101	100	101	102	103

(14) ピーマン

ア 作付面積

作付面積は3,320haで、前年産に比べて40ha（1%）減少した。

イ 10a 当たり収量

10a 当たり収量は4,380kgで、前年産に比べて60kg（1%）上回った。

ウ 収穫量

収穫量は14万5,300tで、前年産並みとなった。

エ 出荷量

出荷量は12万7,200tで、前年産に比べて900t（1%）増加した。

オ 季節区分別の概況

(ア) 冬春ピーマン

作付面積は746haで、前年産に比べて13ha（2%）減少した。

10a 当たり収量は1万400kgで前年産に比べて200kg（2%）上回った。

収穫量は7万7,400tで前年産並み、出荷量は7万3,300tで、前年産に比べて400t（1%）増加した。

(イ) 夏秋ピーマン

作付面積は2,570haで、前年産に比べて30ha（1%）減少した。

10a 当たり収量は2,640kgで、前年産に比べて30kg（1%）上回った。

収穫量は6万7,900tで前年産並み、出荷量は5万3,900tで、前年産に比べて400t（1%）増加した。

図15 ピーマンの作付面積及び収穫量の推移

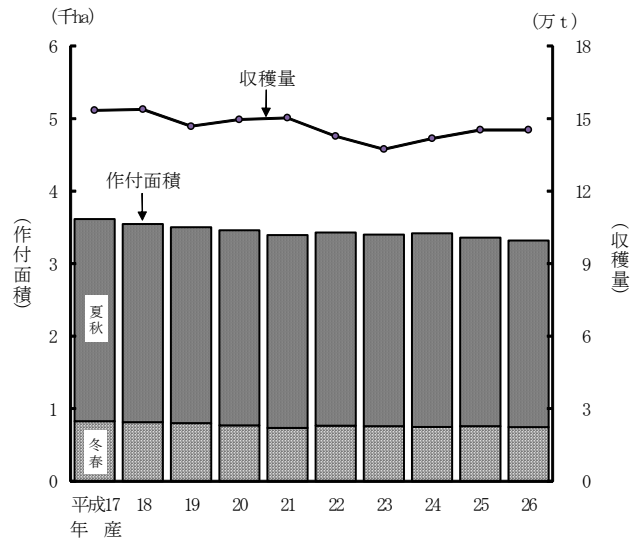


表15 平成26年産ピーマンの作付面積、収穫量及び出荷量（全国）

品目	作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	対前年産比				(参考) 対平均収量比
					作付面積	10a 当たり収	収穫量	出荷量	
	ha	kg	t	t	%	%	%	%	%
ピーマン	3,320	4,380	145,300	127,200	99	101	100	101	103
冬春	746	10,400	77,400	73,300	98	102	100	101	106
夏秋	2,570	2,640	67,900	53,900	99	101	100	101	100